

## 雨で流れないよう願って再挑戦 高取山から鶴巻温泉

実施日 2010年11月28日(日)  
 天候 晴れ  
 リーダー 横山 玲子  
 参加者 上野キヨ、横山玲子、山口駿三、  
 島本陳重、小村井好枝、荻野智  
 恵子、伊藤久雄、石原勝正、古  
 川美恵子 計9名  
 費用 新宿⇒570円 鶴巻温泉⇒570  
 円、バス250円 計1390円  
 タイム 伊勢原駅(8:30バス)国保寺  
 (8:48~8:55)山道(9:15)聖峰  
 (9:40~9:50)高取山(10:35~11:  
 20)念仏山(12:18~12:30)善波  
 峠(13:00)吾妻山(13:47~14:00)  
 鶴巻温泉駅(14:25)

今、山は紅葉真っ盛り、伊勢崎から  
 のバスの中、大山からの稜線を眺めて  
 いるとその中に白い電波塔が見える。  
 それが目指す高取山だ。手前下に聖峰  
 も確認。



国保寺から車  
 道をゆるやかに登っていく  
 とオーナー蜜  
 柑園とあり、  
 名札の付いた  
 木には黄金色

のみかんがびっしり。  
 路肩には車が何台も並んでいる。快晴  
 の日曜日、収穫のオーナーの人達みた  
 いだ。紅葉とみかん、収穫の里山の風  
 景は和やかでいいな～ 20分程で山  
 道へ、しばらく行くと分岐、直進は男  
 坂、右は女坂、勿論こぶし会は男坂の  
 直登コースへ、桜の木が植えられた斜  
 面をジグザグ九十九曲坂を登りきると  
 聖峰、  
 不動尊が祀ら  
 れた聖峰は  
 375mの標高だ  
 が遮るものの  
 無い好展望、  
 横浜から伊豆  
 半島あたりまで見える筈だがあまりの



好天気で見えはかすんでいた。

樹間から高  
 取山の電波塔  
 が迫ってきた  
 ら頂上直下の  
 急登、短足に  
 はきびしい段  
 差の連続、10



時45分、高取山。小さな広場にベン  
 チ2台、樹木があり展望はない。  
 ちょっと先に電波塔、少々早いがこの



で昼食と  
 する。  
 此処は  
 大山への  
 縦走路、  
 次々とハ  
 イカーが  
 通過する。  
 これから

南へと進む。木の根が露出した急坂を  
 がんがんと下る。細い稜線は西風が吹き  
 抜ける。でも今日の風は冷たくない。  
 振り返るとまた白い電波塔が見え下っ  
 てきたな～と実感。

コースタイム通り1時間で次のピーク  
 念仏山、ここは南方面が開け秦野の街、  
 その先に箱根の山々が展望できた。富  
 士山もやっと。この先は坂もなだら

かになる。車  
 の音が近くな  
 り東名高速道  
 の上を通過、  
 昔は多くの旅  
 人の往来した  
 であろう善波



峠、大岩がスパッと削られた切り通し  
 でした。この先は道幅も広くウオーキ  
 ングロードと言ってもいい道となり、  
 風で落下する紅葉を楽しみながら歩  
 く。でも油断大敵。分岐の道標に気を  
 取られていてリーダーが思いっきり大  
 地にキッスをしてしまいました。同行  
 の皆さんに大変心配をかけてしまい申  
 し訳ありませんでした。

鶴巻温泉駅前であっさり反省して帰り  
 ました。

(記・横山 玲子)

(写真提供・伊藤 久雄/横山 玲子)